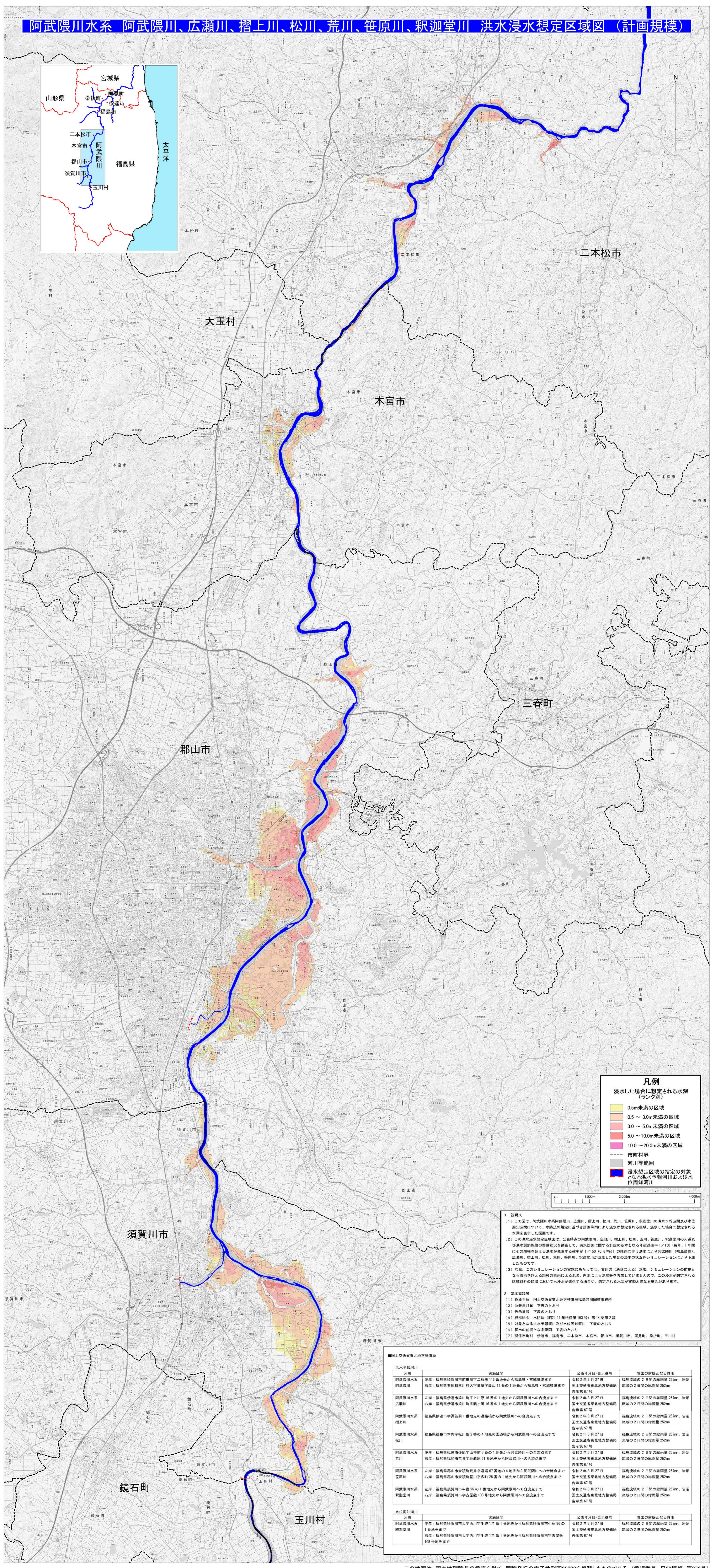


阿武隈川水系 阿武隈川、広瀬川、摺上川、松川、荒川、笹原川、釈迦堂川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位観測河川

説明文

(1) この図は、阿武隈川水系阿武隈川、広瀬川、摺上川、松川、荒川、笹原川、釈迦堂川の洪水予報区域及び水位観測区域について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の阿武隈川、広瀬川、摺上川、松川、荒川、笹原川、釈迦堂川の河床及び洪水浸水想定区域の整備状況等を踏襲して、洪水発生時に発生する計画の最大となる平均降雨率1/100（毎年、1年間にその規模を超える浸水が発生する確率が1/100（0.9%））の降雨に相当する洪水により想定（福島県、広瀬川、摺上川、松川、荒川、笹原川、釈迦堂川が対象）した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水の規模と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所

(2) 公表年月日 下表のとおり

(3) 市町村等 下表のとおり

(4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

(5) 対象となる洪水予報河川及び水位観測河川 下表のとおり

(6) 算出の前提となる降雨 下表のとおり

(7) 関係市町村 伊達市、福島市、二本松市、本宮市、郡山市、須賀川市、田代町、桑折町、玉川村

国土交通省東北地方整備局

洪水予報河川	実施区域	公表年月日/告示番号	算出の前提となる降雨
阿武隈川水系 阿武隈川	左岸：福島県須賀川市前田川字二枚橋117番地先から福島県・宮城県境まで 右岸：福島県石川郡玉川村大字竜崎字山11番の1地先から福島県・宮城県境まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm
阿武隈川水系 広瀬川	左岸：福島県伊達市須賀川町字上川原16番の1地先から阿武隈川への合流点まで 右岸：福島県伊達市須賀川町字観ヶ原18番の1地先から阿武隈川への合流点まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm
阿武隈川水系 松川	福島県伊達市伊達1番地先の遊園橋から阿武隈川への合流点まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm
阿武隈川水系 荒川	福島県福島市本内字松川橋2番の4地先の国道橋から阿武隈川への合流点まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm
阿武隈川水系 笹原川	左岸：福島県福島市後園字山神前3番の1地先から阿武隈川への合流点まで 右岸：福島県福島市荒井字地蔵原61番地先から阿武隈川への合流点まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm
阿武隈川水系 釈迦堂川	左岸：福島県郡山市安積町武井平字津橋67番地の4地先から阿武隈川への合流点まで 右岸：福島県郡山市安積町菅野字広野28番の1地先から阿武隈川への合流点まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm
阿武隈川水系 新渡戸川	左岸：福島県須賀川市字中野95の1番地先から阿武隈川への合流点まで 右岸：福島県須賀川市字中野95の108号地先から阿武隈川への合流点まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm
水位観測河川			
阿武隈川	左岸：福島県須賀川市大字西川字平字段171番1番地先から福島県須賀川市字中野95の108号地先まで	令和2年3月27日 国土交通省東北地方整備局 告示第67号	算出の前提となる降雨 福島流域の2日間の総雨量 257mm、崩壊域の2日間の総雨量 250mm

この地図は、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号 平28情複、第272号）